



神戸市室内管弦楽団
Kobe City Chamber Orchestra

Selection III

第17回ハチャトゥリアン国際コンクール
指揮部門優勝の新星・大地
神戸市出身の世界で活躍する
コントラバス奏者・隆太郎
神戸だけのスペシャルセッション！

Kobe

大地×隆太郎

ミヨー：バレエ音楽「屋根の上の牡牛」 作品58

シベリウス：悲しきワルツ 作品44, No.1

ニーノ・ロータ：コントラバスと管弦楽のための
ディヴェルティメント

Live

【指揮】出口大地

【コントラバス】幣隆太郎

Milhaud - The ox on the roof
Sibelius - Valse triste
Nino Rota - Divertimento Concertante
for Double Bass and Orchestra

Session

【管弦楽】神戸市室内管弦楽団

2023

8.5

(土) 15:00 開演 (14:30 開場) 休憩なしの1時間

出口大地と幣隆太郎によるアフタートークあり！

東灘区文化センターうはらホール

一般 2,500円 U25 (25歳以下) 1,000円 神戸プレミアム定期会員／神戸市室内管弦楽団定期会員 2,000円 (全席指定／税込)

※U25チケットのお客様は、入場時に年齢が確認できる証明書の提示が必要です。

チケット
販売場所

- 神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349 (月曜休業※祝日の場合翌平日)
- 神戸文化ホールオンラインチケット <https://www.kobe-bunka.jp/hall/>
- ローソンチケット (Lコード: 56959) <https://l-tike.com/> ●チケットぴあ (Pコード: 242-958) <https://t.pia.jp/>
- 東灘区文化センター 078-822-8333



発売日

【神戸文化ホール友の会・定期会員先行】5月12日(金)
【一般発売】5月19日(金)

【主催】(公財)神戸市民文化振興財団
※やむを得ず出演者を変更する場合があります。
※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

〈お問合せ〉(公財)神戸市民文化振興財団 078-361-7241 <https://www.kobe-ensou.jp>

© hiro.pberg_berlin

© 早見左志

Kobe Live Session

大地×隆太郎

ドイツが誇る名門放送オーケストラ、SWR交響楽団でコントラバス奏者を務める幣隆太郎は神戸市出身。その彼が映画音楽の巨匠でもあるニーノ・ロータの華やかな独奏曲を引っ提げて神戸市室内管へ凱旋する。迎え撃つのは大阪府豊中市出身で第17回ハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門にて優勝したことで注目を集め大活躍中の出口大地。関西出身ドイツ在住の二人の熱い協奏(競奏?)が実現。前半では、ブラジルの大衆音楽を思わせる爆発するようなエネルギーのミョーの作品と、シベリウスの悲哀に満ちた繊細なワルツという室内管弦楽のための対照的な名曲を一度に味わえる。

【指揮】出口大地 Daichi Deguchi

第17回ハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門にて日本人初の優勝。クーセヴィツキー国際指揮者コンクール最高位及びオーケストラ特別賞。2021年にはベルリン放送交響楽団の公演にてヴラディーミル・ユロフスキ氏のアシスタントを務める。ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、アルメニア国立交響楽団等の指揮を経て、2022年7月、東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会にて日本デビューを飾る。その後京都市交響楽団、読売日本交響楽団と立て続けに共演を果たし、今後も続々と日本各地のオーケストラへのデビューが決定している。大阪府豊中市生まれ。関西学院大学法学部卒業後、東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)卒業。2023年3月ハンスアイスラー音楽大学ベルリンオーケストラ指揮科修士課程修了。指揮を広く上淳一、田代俊文、三河正典、下野竜也、クリスティアン・エーヴァルト、オペラ指揮をハンス・ディーター・バウムの各氏に師事。またネーメ、バーヴォ、クリスティアン・ヤルヴィ、ドナルド・ラニクルズ、ヨハネス・シュレーフリ、井上道義、沼尻竜典各氏らのマスタークラスにオーディションを経て招待され、薫陶を受ける。

公式ホームページ <https://daichideguchi.wixsite.com/daichideguchi>



© hiro.pberg.berlin

【コントラバス】幣隆太郎 Ryutaro Hei

10歳より、故・奥田一夫に手ほどきを受ける。1999年、兵庫県立西宮高校音楽科卒業。同年、東京藝術大学入学。2001年、渡独。ドイツ・ヴェルツブルク音楽大学入学。DAAD外国人のための学内コンクールで1位となり、奨学金を授与される。05年、同大学ディプロマ試験を最高得点で卒業、同大学院マスターコースに入学。同年ベルリン国立歌劇場オーケストラ(シュターツカペレ・ベルリン)のアカデミー試験に合格、首席指揮者ダニエル・バレンボイム指揮のもと、オーケストラの一員として研鑽を積む。07年、SWR交響楽団(旧シュトゥットガルト放送交響楽団)に入団。10年よりサイトウ・キネン・オーケストラのメンバーとして公演に参加。文屋充徳、奥田一夫、河原泰則、永島義男、南出信一、村上満志、山本 修、マティアス・ヴィンクラーの各氏に師事。12年より上野製薬株式会社より1670年製コントラバスの名器「ブゼット」を貸与されている。16年、兵庫県芸術奨励賞、神戸市文化奨励賞、同時受賞。17年、関西クリティッククラブ賞受賞。



© 早見左志

神戸市室内管弦楽団 Kobe City Chamber Orchestra

1981年、実力派の弦楽器奏者たちを集めて神戸市によって設立。弦楽合奏を主体としながらも、管楽器群を加えた室内管弦楽団としての活動も活発に行う。これまでにゲルハルト・ボッセや岡山潔などを音楽監督に迎え、国内外の第一線で活躍する指揮者・ソリストとの共演を重ねる。2021年に鈴木秀美が音楽監督に就任し、古典派音楽を中心に質の高いアンサンブルの追求を続けている。定期演奏会の他、地域へのクラシック音楽普及など、公共の楽団としての活動も精力的に行っている。



© SHIMOKOSHI HARUKI

【コンサートマスター】森岡 聡 【ヴァイオリン】西尾恵子／井上隆平／黒江郁子／幸田聡子／谷口朋子／中山裕子／二橋洋子／萩原合歓／前川友紀
【ヴィオラ】亀井宏子／中島悦子／横井和美／若松 芳 【チェロ】伝田正則／田中次郎／山本彩子 【コントラバス】長谷川順子 他
【フルート】調整中 【オーボエ】岡山理絵 他 【クラリネット】上田 希／吉田悠人 【ファゴット】赤土仁葉／中野陽一朗 【ホルン】調整中
【トランペット】講崎里穂／下村伊都 【トロンボーン】宮下 悠 【ティンパニ】菅原 淳 【パーカッション】調整中

2023年5月現在の情報です

【U25チケット】

たいへんお得なU25チケット

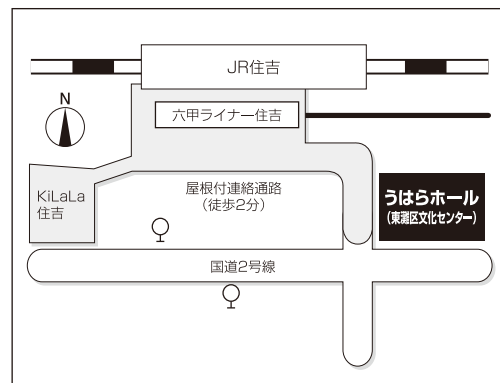
25歳以下(小学生以上)の
お客様は1,000円で鑑賞できます。
※入場時に年齢が確認できる証明書の提示が必要。

【神戸のびのびシート】

神戸市在住の小学生を
神戸市室内管弦楽団のコンサートに無料招待！
応募は、当団公式サイト「神戸のびのびシート」
専用ページから♪

ご来場のお客様へ

新型コロナウイルス感染予防対策については、ウェブサイトの「ご来場の皆様へ」
をご確認ください。



〒658-0052 東灘区住吉東町5丁目1-16
● JR・六甲ライナー:「住吉駅」下車 南側へ徒歩約3分
● 市バス33・35・37・38・39系統・阪神バス:「住吉駅前」



公式YouTube
チャンネル

